

## 議会報告会記録

【第2班】

( 1 / 5 )

開催日時	平成26年4月26日(土) 10時00分 ~ 12時07分	
開催場所	長島総合支所 2階大会議室	
参加人数	51人	
	質 問	回 答
議会報告に対する 質疑応答	<p>【子ども関連の予算について】</p> <p>・市長は「こどもを3人育てられるまち」を掲げながらも、補助金一律20%カットされている。国レベルでも高齢者に手厚く、子どもには手薄のような感じを受ける。例えば、15歳くらいまでの医療費を無料にするなど、子どもに対して手厚い予算編成にしてほしい。また、予算の中で何に重点を置くのかというベースは教育だと考えるので、教育予算の充実も考えていただきたい。</p>	<p>・予算に関する要望については、市当局にも伝えていきたい。</p> <p>・市では、多子世帯(18歳までの子どもを3人以上扶養する世帯)に限って、中学生の通院医療費を助成している。15歳までの子ども医療費の無料化を実施している自治体もあるが、どれくらいの予算がかかるのか十分精査してからでないとなかなか踏み込めないというのが実情ではないかと考える。厳しい財政状況ではあるが、できる限り要望にお応えできるよう働きかけていきたい。</p>
	<p>【総合計画策定事業費及び公共施設マネジメント推進事業費について】</p> <p>・お金が何に使われるのか、もう少し具体的に説明してほしい。</p>	<p>・総合計画策定事業費については、市長が持つ都市構想を10年間の計画としてまとめる準備段階の費用で、製本等の諸経費も含まれている。</p> <p>・公共施設マネジメント推進事業費については、公共施設も老朽化しており今後相次いで更新の時期を迎えることから、外部専門家も入れ、これからの公共施設のあり方に関する計画を策定する費用である。</p>
	<p>【国際化推進事業費について】</p> <p>・姉妹都市提携するのは職員や議員が海外に行くための</p>	<p>・そういうものではない。考え方は様々あると思うが、外国に</p>



参加者からの 意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の財政はこのままで何も手を打たなければ、明るいのか、暗いのか、まあまあなのか。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>⇒【回答】何も方策を講じなければダメになると思う。若干縮小ぎみになるので、それに対応して支出のほうも絞っていかなければならない。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市議会とはどういうことをして、何のためにあるのか。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>⇒【回答】市民（地域）の皆さんの要望・意見等を伺い、限られた予算の中で、何が一番大事なのかというようなことを見きわめながら当局と十分議論し、できる限り御要望にお応えしていくことが大きな役割ではないかと思っている。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去に市の「あなたの声」に具体的な提案を投函した。内容としては、市の各種委員会等の委員がほとんど同じメンバーなので、市から多額な補助金をもらっている団体についてはガソリン代程度の支給でもいいのではないかというもの。市の回答は条例で決まっているとのこと。条例は誰が賛成するのかという議員ではないか、十分に反省してほしい。これから前向きにするには、市民からいただいた税金をいかに有効に、将来できるだけ長持ちさせるために使うかということに知恵を使い、子どもたちの未来や市民の安心・安全を守る郷土づくりをしてもらいたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>⇒【回答】市民の皆さんの意見をお聞きし、一步一步前進していきたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告会の参加議員を紹介するリスト（氏名、住所、所属党派、所属委員会等）を用意してほしい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>⇒【回答】班長会議があるのでその場で提案したい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明する内容はすべて記載してほしい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各会場の議員の人選については、どのようにして行われたのか。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>⇒【回答】メンバーについては、期数、所属党派、所属委員会などを考慮し決定している。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活保護のあり方、不正受給についてはよく調べてほしい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議員報酬については、ちょっともらい過ぎではないか。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桑名市の状況を考えれば、議案第 112 号の表決結果は逆になるべきではないか。市長なり職員が減額されておる中、議員が何も身を切っていない。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>⇒【回答】11月の選挙から議員定数を 30 人から 4 人削減して 26 人とする。その後、各議員の活動をみて意見をいただきたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この報告会の内容を録音するのであれば、あらかじめ告知すべきではないか。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>⇒【回答】今後は会議の前に告知させていただく。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市長の報酬や退職金についても、状況の厳しい自治体では半額にするなり、もうちょっと考えなくてはいけないという声がある。議員の方が声をあげていただかないと難しいのかなという感じがする。ぜひその辺を考慮していただきたい。</li> </ul>	

参加者からの 意見・要望等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市から高額な補助金を受けており、しかもストックをたくさん持っている団体については、現在の財政状況を考慮し、しばらく補助を行わず、その分を子どものために使ったらどうか。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化がますます進むことから、新病院については幾らかかっても完成させてほしい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桑名市に住みたいという人がだんだん減っていくとジリ貧になるので、どこにお金を使うべきかということを実際に考えて賢い選択をしていただきたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の「あなたの声」については議会に届いているのか。（「あなたの声」は平成24年4月～11月までで99件、ホームページにアクセスされた回数は55万2789件）</li> </ul>
	⇒【回答】当局からそのような話は伝わっていない。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先日、桑名市が津波避難対策特別強化地域の指定から外れたと国が発表されたが、堤防補強の状況と今後の対応は。</li> </ul>
	⇒【回答】堤防補強については、長島地区が概ね終了し、次は桑名地区に入っていくと思われる。議会としても引き続き国・県に要望していきたい。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊勢大橋、尾張大橋の老朽化対策については、議会としても考えていただきたい。</li> </ul>
	⇒【回答】伊勢大橋については、平成25年度分約12億で川の外側の工事を実施予定。平成26年度で29億弱の予算措置がなされ、河川の工事が予定されている。6、7年後に完成予定。議会においても伊勢大橋推進整備委員会を立ち上げたところであるので、陳情等を行っていきたい。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者家庭の精神的な不安を取り除くような施策を考えていただきたい。</li> </ul>
	⇒【回答】市では地域包括支援ケアシステムの構築を目指すという大きな方針を掲げている。地域の中でどのように高齢者を支えていくかという仕組みづくりがこれから大事になってくるので、その中で考えていきたい。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道の接続を促すような行政指導はできないのか。</li> </ul>
	⇒【回答】下水道が通った場合には3年以内に接続するという事になっているが、罰則規定があるわけではない。当局においては、昨年から普及啓発係を設け、様々な啓発を行っているという事だ。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市営駐車場事業について、なぜ5,000万近くのお金が出ていくのか理解できないので説明してください。</li> </ul>
⇒【回答】支出内容としては、建設費の返済費用と管理運営する指定管理者への費用等である。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市が配付する各種冊子について本当に必要なのか。（「どうなっているの?!桑名市の財政状況」を例に）</li> </ul>	
⇒【回答】様々な意見があろうかと思うが、いろいろな情報発信をしなければならないので経費的な面も考慮に入れながら検討されるべきものと考えている。	

・新病院の整備については、国からの補助金を申請してあるとお聞きしたが、現在の計画を進めるしかないのか。もしそうであるならば、そのことをしっかりと説明すべきではないのか。

⇒【回答】おっしゃるとおりで、それも一つの理由として、我々のPRが不足していたのではないかと反省している。  
国からの補助額は28億弱である。

参加者からの  
意見・要望等